

日本共産党船橋市議団とともに

岩井 友子市議 金沢 和子市議
坂井 洋介市議 佐藤 重雄市議
関根 和子市議 中沢 学 市議
松崎 佐智市議 渡辺 優子市議
市議団控室 ☎047-436-3030

日本共産党
県議会議員

丸山慎一

通信
がんばり

発行

日本共産党西部地区委員会
〒274-0805船橋市二和東6-41-20
☎047-440-5240 FAX449-7004

右のQRコードでブログを見ることができます。HPは検索。



丸山 慎一

検索

No.371 2016 年 1 2 月 1 8 日 (月 2 回 発行) marusin@mbn.nifty.com

【増え続ける教員未配置クラス】

	4月1日	11月1日
小学校	11	59
中学校	7	30
高校	3	2
特別支援学校	4	9
合計	25	100

【船橋市内の未配置校】

行田東小学校	海神小学校
前原小学校	飯山満南小学校

(11月1日現在)

置はなく、教頭が学級担任を兼ねています。この学校では校長自ら、知り合いに講師依頼をしたり、職員会議で講師紹介のお願いをするなど、子どもたちへの影響を最小限に抑えようと必死の努力がされています。

4か月を超えて未配置の学校も

11月1日時点で、全県で教員未配置は小中学校だけでも89件にのぼり、4カ月を超えて未配置となっている学校もあります。子どもたちからみれば、教室に先生がいないのと同じことです。

教員が未配置の学校では、それを校内で補うために他の

教務や教頭が長期に担任を兼務

ある小学校では、9月から看護休暇に入った教員の代わりがまだに配置されておらず、教務が学級担任を兼務しています。

また10月には担任を持った講師が退職しましたが、やはり代わりの教員配

教員の負担が重くなっています。

千葉県内の公立学校

担任がいらないなどの未配置が100人にも

出産や病気で休んでいる教員の代わりが配置されない——そんな状態が千葉県内で100人にも達し、常態化しています。学校内の努力でカバーせざるを得ないなど、教員と子どもたちにしわ寄せされている事態は一刻も早く解決させなければなりません。

産休や育休は事前に把握できるはず

教員が長期休暇を取ったときに代替教員を配置するのは県教育委員会の責任です。そ

70歳以上の医療費負担で上限を引き上げ

厚生労働省が11月30日、医療保険制度の見直し案を公表。医療費の自己負担に

現在4万円が最大25万円にも

上限を設けている「高額療養費制度」の見直しでは、70歳以上の負担上限額を現役世代と同水準に引き上げ、高

齢者は受診が多いため制限を設けている外来の負担特例も廃止し、2018年8月までに段階的に引き上げます。

見直しの影響を受けるのは2千万人

見直し対象者は約1400万人。非課税世帯の外来見直しを加えると2220万人に影響が及びます。

厚生労働省は「世代間の公平」と言いますが、高齢者は収入が少なく、医療費支出は

年収370万円以上の「現役並み所得」とされる人は、年収に応じて新たに3つの区分を設定。外来は4万400円から最大25万4000円に、入院も8万7000円から最大25万4000円にそれぞれ引き上げます。

住民税非課税の人について、外来の負担上限を現行の8000円から所得に応じて1万5000円に引き

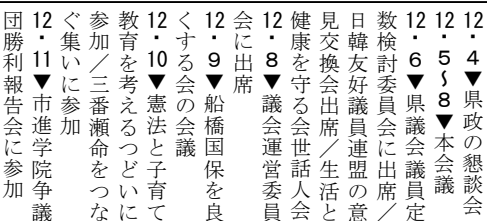
が、妊娠がわかれば、いつごろ産休になるのか事前に判断できるはず。休暇までに数か月間ありますから、代替教員を確保することは十分可能なはず。

その手立てを十分取らず現場に苦勞を押し付けているのは、県教委の怠慢以外の何物でもありません。

現役世代でも負担上限額は重いのに、それと同じ負担を強いれば、いっそうの受診抑制を引き起こして重症化が進み、かえって医療費を増やすことになりかねません。



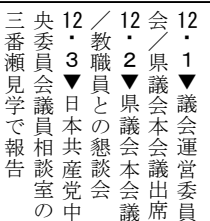
関根和子市議と小室地域で報告会／建設労働者と懇談



12・4 県政の懇談会
12・5 8 本会議
12・6 県議会議員定数検討委員会出席／日韓友好議員連盟の意見交換会出席／生活と健康を守る会世話人会
12・8 議会運営委員会出席
12・9 船橋国保を良くする会の会議
12・10 憲法と子育て教育を考えるつどいに参加／三番瀬命をつなぐ集いに参加
12・11 市進学院参議院勝利報告会に参加



12・1 議会運営委員会／県議会本会議出席
12・2 県議会本会議／教職員との懇談会
12・3 日本共産党中央委員会議員相談室の三番瀬見学で報告



12・1 議会運営委員会／県議会本会議出席
12・2 県議会本会議／教職員との懇談会
12・3 日本共産党中央委員会議員相談室の三番瀬見学で報告



11・28 前原東地域で天皇制の学習会
11・29 県議団会議
11・30 ゆきとどいた教育へ署名提出集会

丸山慎一県議

活動日誌